

学習指導要領		都立豊島高校 学カスタンダード
<p>(1) 私生活</p> <p>現代社会における諸課題を扱う中で、社会の在り方を考察する基盤として、幸福、正義、公正などについて理解させるとともに、現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚させる。</p> <p>現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解させるとともに、自己とのかかわりに着目して、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考察させる。</p>	<p>先哲の思想や世界の宗教を学ぶことで、自分自身の生き方を検証し、参考にできることはないか考察する。</p>	
<p>(2) 現代社会と人間としての在り方生き方</p> <p>ア 青年期と自己の形成</p> <p>生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、社会参加、伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p> <p>イ 現代の民主政治と政治参加の意義</p> <p>基本的人権の保障、国民主権、平和主義と我が国の安全について理解を深めさせ、天皇の地位と役割、議会制民主主義と権力分立など日本国憲法に定める政治の在り方について国民生活とのかかわりから認識を深めさせるとともに、民主政治における個人と国家について考察させ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深めさせる。</p> <p>ウ 個人の尊重と法の支配</p> <p>個人の尊重を基礎として、国民の権利の保障、法の支配と法や規範の意義及び役割、司法制度の在り方について日本国憲法と関連させながら理解を深めさせるとともに、生命の尊重、自由・権利と責任・義務、人間の尊厳と平等などについて考察させ、他者と共に生きる倫理について自覚を深めさせる。</p>	<p>基本的人権の保障、国民主権、平和主義と日本の安全保障について理解する。</p> <p>天皇の地位と役割、議会制民主主義など日本国憲法に定める政治のしくみについて認識する。</p> <p>民主政治における個人と国家の在り方が考察できる。</p> <p>民主政治が私たちの生活と関わりをもち、民主社会に主体的に生きる人間の在り方生き方について思索を深める。</p> <p>民主政治の原理がいかに形成されたかを、ヨーロッパ市民革命を通じて理解させる。</p> <p>王権神授説に抵抗した社会契約説をホッブズ、ロック、ルソーの思想から理解し、現代における意義を考えさせる。</p> <p>民主政治の基本原則である基本的人権の尊重、人民主権、権力分立について理解させる。</p> <p>議院内閣制や大統領制の政治制度がどのようなものであるかを理解し、各国の政治制度について考察する。</p> <p>基本的人権の概念を理解し、現代の民主政治の目的が人間の尊厳の確立であるということを理解する。</p> <p>日本国憲法の基本的人権について学び、平等権、自由</p>	

	学習指導要領	都立豊島高校 学カスタンダード
<p>(3) 共に生きる社会を目指して</p>	<p>エ 現代の経済社会と経済活動の在り方 現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。</p> <p>オ 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、人権、国家主権、領土に関する国際法の意義、人種・民族問題、核兵器と軍縮問題、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献、経済における相互依存関係の深まり、地域的経済統合、南北問題など国際社会における貧困や格差について理解させ、国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的な組織の役割について認識させるとともに、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察させる。</p> <p>持続可能な社会の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、現代に生きる人間としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p>	<p>権、社会権、参政権、請求権、新しい人権について理解する。 第二次世界大戦後、国連をはじめとして人権が世界的に保障させるようになった状況を日本とともに世界の動向について具体的に学習して理解を深める。</p> <p>資本主義経済が産業革命と呼ばれる技術革新を景気として歴史的に形成されたものであることを理解する。 現代の企業形態を理解し、株式会社のしくみや企業の社会的責任について考察する。 市場経済のしくみについて学び、市場の失敗や問題点について考察する。 金融とは何かを学び、日本銀行をはじめとする金融の役割について理解する。政府が行う経済活動である財政について理解を深めさせ、財政活動の役割を考察する。 現代の雇用・労働問題について学習し、労働基本権について理解を深める。社会保障制度の必要性を理解し、持続可能な制度の在り方について考察する。</p> <p>国際社会の成り立ちとその発展過程を踏まえ、国際社会のしくみについて理解する。 国際社会を構成する主権国家について、主権とは何かを考えながら相互の関係について理解する。 国際連合による安全保障体制のしくみとその意義や課題について理解する。 貿易のしくみと自由貿易・保護貿易について理解を深め、その特徴について理解する。</p>